

チェコインベスト (ビジネス・投資開発庁)

●今後の開催イベント

チェコインベストが11月に大阪と東京にて
「投資セミナー」を開催

チェコ産業貿易省大臣も来日

チェコインベストによる「チェコ共和国投資セミナー」が、11月10日に大阪、12日に東京で開催されます。チェコ共和国産業貿易省大臣（ヤン・ムラーデク氏）と2014年9月より新しく就任したチェコ共和国駐日特命全権大使（トマーシュ・デュブ氏）の開会の辞に始まり、チェコの投資環境を余すところなくご紹介。産業動向、投資優遇措置の改正、会計・税務、外国直接投資の動向、ケーススタディ等に関する最新情報をお伝えします。

セミナー後半に行われる「パネルディスカッション」では、チェコ共和国産業貿易省大臣のヤン・ムラーデク氏とCMS国際法律事務所パートナー弁護士川井拓良氏に加え、産業界における経験が豊富な2名のエグゼクティブが参加。大阪では豊田合成チェコ有限公司・前社長の安田洋氏（残り1名は未定）、東京ではToray Textiles Central Europe 有限公司・社長の菅谷昇三氏と高周波熱錬株式会社・社長の溝口茂氏に、チェコへ投資を行うメリットや難しさ、文化的相違、サクセスストーリー、潜在投資家へのアドバイスといった、実際の経験に基づいたお話をいただきます。セミナー後にはチェコビール・軽食と共に、交流会も予定しています。

申込方法とプログラムの詳細は、10月中旬頃[チェコインベストのウェブサイト](#)に掲載する予定です。

チェコインベスト、 横浜・東京開催の見本市に出展 (Bio Japan 2014 / JIMTOF)

チェコインベストは、10月15日～17日にパシフィコ横浜で開催される国際バイオテクノロジー展「Bio Japan 2014」と、10月30日～11月4日に東京ビッグサイトで開催される国際工作機械見本市「JIMTOF」に出展します。バイオテクノロジー分野はチェコで年々重要性が増しており、多くの企業が海外企業とのパートナーリング・協力を望んでいます。また、チェコはエンジニアリング分野に伝統的な強みを持っており、その技術力には世界的定評があります。ご興味のある方は、是非ブースまでお立ち寄りください。事前アポイントをご希望の方は、tokyo@cechinvest.org もしくは03-5456-5282までご連絡ください。

●投資関連ニュース

2014年上期にチェコインベストが 116件の投資案件を仲介

チェコインベスト（ビジネス・投資庁）が仲介した投資案件の半期統計によれば、国内外企業の投資意欲が再燃してきています。2014年上期だけで、116件の投資案件を記録。この案件数は、2013年の年間プロジェクト数を上回るのみならず、半期統計においても過去最高の数字となっています。統計データによると、拡張および再投資の持続的傾向が見られており、116件の投資案件のうち新規投資は僅か14件に留まっています。

今年度半期の直接投資は、チェコ経済に780億チェココルナをもたらし、14000人の新規雇用を創出しました。そのうち約半数（5745人）の雇用は、モラビア・シレジア州とウースティ州で創出されています。チェコインベストの仲介により、2014年上期に18社がウースティ州に進出。総額310億コルナの投資により3024人の新規雇用が創出される予定です。また、モラビアの北部に

投資した企業は 19 社あり、総投資額 128 億コルナ・2721 人の雇用が創出される見込みとなっています。

2014 年上期にチェコへ投資した外国企業の中で、最も多かったのは従来通りドイツからの投資でした。25 社のドイツ企業が 125 億コルナを投資し 3947 人を新規雇用。その後に、オランダ (9 件・投資額 55 億コルナ・新規雇用 399 人)、アメリカ (8 件・投資額 29 億コルナ・新規雇用 2548 人)、日本 (5 件・投資額 13 億コルナ・新規雇用 314 人) からの投資が続いています。最大のプロジェクトは韓国 Nexen Tire 社によるウースティ州トライアングル工業団地への投資案件で、チェコ史上 3 番目となる 228 億コルナの大型投資を記録しました。2 番目は、Brose CZ s.r.o. による 26.5 億コルナの投資で、ロックシステム及び調整可能なシート製造の拡張投資。また、3 番目は、フラゲツ・クラロヴェー州の Continental Automotive Czech Republic s.r.o. による 26.3 億コルナの拡張投資となっています。詳細・記事の全文は [こちら](#) をご覧ください。

韓国現代モータース、 モラビア・シレジア地域に新工場を設立 (投資額 40 億コルナ、新規雇用 900 人)

韓国現代モータースが、モラビア・シレジア地域のオストラバ・モシュノフ戦略工業団地に自動車向けヘッドランプの製造工場を新設すると発表しました。総投資額は 40 億コルナ、2021 年までに 900 人の新規雇用を創出する見込みです。今回のプロジェクトは過去 5 年で 2 番目に大きな投資であり、韓国企業によるチェコへの直接投資の中では現代自動車とネクセンタイヤに続き 3 番目に大きい投資となっています。詳細は [こちら](#) をご覧ください。

米 Bell Helicopter、 プラハ支店を欧州拠点へと格上げ

2014 年 7 月 11 日、米国のヘリコプター製造企業である Bell Helicopter が、欧州における需要の高まりに応えるため、自社のプラハ支店を欧州拠点に格上げすると発表しました。プラハにある当拠点は、受注管理・デリバリーサービス・アフターケアとして活用される見込みです。詳細は [こちら](#) をご覧ください。

チェコ Aero Vodochody、 新世代型 L-39NG 訓練機を発表

2014 年 7 月 14 日から 18 日に開催されたフアーンボロー国際航空ショーで、チェコ企業 Aero Vodochody が新世代型 L-39NG 訓練機を正式に発表しました。この見本市では、チェコ防衛相と Aero Vodochody が共同で、国軍への訓練サービスを行っている米国企業 Draken International と長期契約を締結。Draken International では現在、28 機の L-159 購入を検討しています。詳細は [こちら](#) をご覧ください。

マレーシア Aspirasi Pertiwi、 チェコ Evektor に 2 億米ドルを投資

2014 年 6 月 26 日、マレーシアの航空製造企業 Aspirasi Pertiwi Sdn. Bhd. とチェコの航空製造企業 Evektor spol. が戦略的協力と投資に関する契約を締結しました。これはマレーシアからチェコへの最初の大型プロジェクトであり、数年間で 2 億米ドルの投資が行われる予定です。Evektor は現在、世界 50 か国以上へ輸出されている SportStar や EuroStar を含む 1300 機以上の航空機を製造しており、航空業界のみならず自動車やエンジニアリング業界へも技術の提供を行っています。

米 Red Hat ブルノの子会社を拡張、 350 人の IT 開発者の雇用を計画

2014 年 8 月 13 日、米国ソフトウェア企業 Red Hat がブルノにある子会社の拡張を行いました。今回拡張が行われたのは Red Hat が保有する開発センターのうち世界最大の拠点であり、クラウド技術への需要の高まりに応えるため 350 人の IT 開発者の雇用を予定。3 年以内に更なる拡張を計画しています。当企業は南モラビア地域において、特に現地の熟練技術者を高く評価しており、チェコ・スロバキアの大学との協力可能性も探っています。記事の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

フラデッツ・クラーロベ地域における R&D 補助、 総計 23 億コルナへ

フラデッツ・クラーロベ地域では、研究・開発・イノベーションのための審議会が研究開発のサポートを行っています。これまで 100 以上のプロジェクトが、「Innovation Programme」を通じて総額 23 億コルナにも上る助成金を受給。一方、企業向け研究開発支援プログラム「Potential Programme」を通じては、3.5 億コルナに相当する 24 のプロジェクトがサポートを受けています。フラデッツ・クラーロベ地域では、自動車・機械工学・繊維素材の開発・ICT・エレクトロニクス・医療・農林水産分野における研究開発といった分野に重点を置き助成を行っています。

記事に関するお問い合わせ・ご質問は、チェコインベストまでお願いいたします。

チェコインベスト（ビジネス・投資開発庁）

駐日代表 ノヴァーコヴァー・エリシカ

〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1

セルリアンタワー15 階

TEL: 03-5456-5283

Email: tokyo@czechinvest.org

Web: www.czechinvest.org